

日本物理教育学会／2025年度第2回理事会 議事録案（Web版）

日時： 2025年9月7日（日）14:00～17:30  
場所： Zoomによるオンライン会議  
出席： 新田英雄（会長）、右近修治（副会長）、井上賢（副会長）、長谷川大和（庶務）、  
小川慎二郎（庶務）、長谷川誠（編集・北海道）、  
植松晴子（会計）、梅田貴士（電子・中国四国）、秋山綱紀（電子）、内山哲治（東北）、  
林正人（近畿）、今井章人（編集G）、村田律子（庶務G）、酒谷貴史（次世代）、  
大山光晴（監事）、喜多誠（事務局長）  
欠席： 西村壘太（編集）、今和泉卓也（会計）、麩沢祐一（新潟）、落合道夫（九州）、  
湯口秀敏（監事）  
議事録作成： 庶務理事

【議事】 以下は昨年度の議事録の内容を元に作成

（1） 2025年度第1回理事会議事録、第1回理事会議事録Web版確認（資料01-1, 01-2）  
庶務理事から議事録（案）が示され、承認した。

（2） 2025年度支部代表者会議・役員懇談会の記録について（資料02-1）  
庶務理事から記録が示され、承認した。

（3） 細則の制定について（資料03-1）  
庶務理事から案が示され、一部修正して承認した。支部の規定を定めることが確認された。

（4） 次年度代議員の選出について（資料04-1）  
庶務理事から選挙管理規則の案が示され、一部修正して承認した。「原則として郵送（または電磁的方法）により」という内容をどこかに入れることとした。また、代議員候補の届出を会誌に掲載することとした

（5） 研究大会について

・2025年度研究大会（近畿大会）の報告について（資料05-1）

近畿支部長から報告があり、会誌に掲載することが確認された。

・2026年度研究大会（中国・四国大会）について（資料05-2）

中国・四国支部長から下記の通り紹介され、実行委員会に今年度の実行委員の一部を含めることが確認された。また、男女共同参画WGから託児室の開設を続けたいとの要望があった。

日程：2026年8月10・11日（9日が代議員・支部代表者・役員会議）

会場：岡山大学津島キャンパス（実行委員長：稲田先生（岡山大学）の予定）

（6） 学会賞のあり方の検討について（日本物理教育学会賞選考委員会）

会長から組織の構成や審議の方法についての説明があり、現委員長からの提案に沿って検討し、

法人化と同時くらいを目処に決定することが確認された。委員については、再任は妨げないとする案が出された。

#### (7) 新しいWGの設置について

##### ① 研究大会の検討をするWG

会員から研究大会をなるべくパラレルセッションにしないよう、日程を3日間にするなどの検討をする必要があるという提言があり、WGの設置を承認した。担当理事は酒谷理事とした。

##### ② 教育課程に関するWG

会員から中高教科書の記述の統一をはじめとした、教科書の内容の検討をする必要があるという提言があり、短期的課題及び、中長期的な物理の教育課程の検討をするWGの設置を承認した。担当理事は小川、長谷川、新田（オブザーバー）。座長を林壮一先生に依頼することとした。

#### (8) 入試検討委員会のあり方について

委員会から、以下の説明があり、協議した。

1) 共通テストの分析については本部として行なっている。委員長の交代を含め、委員や体制を検討したいという提案があり、規程を制定することとした。

2) 関東の入試懇談会がコロナ禍以降クローズドの会合となり、参加費収入がなくなっている。関東には支部予算がないため、予算裏付けがなく頓挫しかかっており、運営体制の検討が必要であるという議案も出され、関東地区連絡会としての運営を検討していくこととした。

#### (9) その他

物理教育学会行動規範について（資料 15-1-1, 資料 15-1-2）

会長より提案があり、一部修正の上承認した。

#### 【報告・確認】

#### (10) 常務理事より

##### ① 副会長

i) 事務局体制とデータベースの整理を進めているとの報告があった。

##### ② 編集（編集幹事会・編集委員会）（資料 10-2）

i) 編集計画案についての説明があった。

ii) 編集理事を増員（4名もしくは3名＋編集G1名）したいとの希望が提案された。

iii) J-Stage のアップロードをする担当を編集理事（もしくは編集G）で受け持つこととした。

iv) 投稿規定の改革を検討したいとの提案があった。

##### ③ 会計（資料 10-3-1, 10-3-2）

会計理事から、以下についての報告・提案があった。

i) 8/26 に近畿大会会計担当者がフィッシング詐欺に遭遇した件についての報告があった。

ii) Tech Soup Japan 経由で各種のアプリや Web サービスを「非営利徹底型」の法人（設立 1

年未満)として契約する方向で進めているとの報告があった。

iii) 会員管理システムの Web サービスの利用も含めて検討していくことが提案された。

iv) インボイスについて会計事務所で相談し、以下の理由により、インボイス対応をする登録をするメリットはないであろうという見解が共有された。

- ・収入のうち7/9が会費なので、そちらに消費税が発生してしまう
- ・インボイスを導入すると、支部の分担金の明細が必要になる
- ・税制の変更に対応するためのシステムの導入が必要である

v) 支部の分担金の配分について検討していくことが提案された。

vi) 8月までの会計報告と会員数について報告された。

#### ④ 電子システム (NL 編集委員会・HP 委員会)

電子システム理事から、以下についての報告・提案があった。

i) ニュースレターの発行計画

ii) HP に Redish 教授の追悼文を掲載している。学会賞の募集記事も今度掲載する。

iii) 代議員のリストが出れば ML を作る

iv) サーバレンタルは法人契約に移行することができた

#### ⑤ 庶務 (資料 10-5)

庶務理事から、以下についての報告・提案があった。

i) 科研費申請は近畿にお願いすることとした

ii) 広報担当理事の新設を検討している

iii) 総務理事 (名称変更)、財務理事 (名称変更)、編集理事の増員を進める

### (11) 各委員会より

#### ① 編集幹事会・編集委員会

編集委員会から、以下についての報告・提案があった。

i) 物理教育レクチャーシリーズの書籍出版の状況について

ii) 書籍の印税収入が学会に入るように手続きした

iii) オーム社から X など執筆者ごとの宣伝投稿などをしてほしいという依頼があった。差し当たり、今井理事が投稿することとした。

#### ② 日本物理教育学会賞選考委員会

学会賞選考委員会から、規約、体制、委員の選任についての確認があった。

委員会メンバーには理事会から編集担当副会長、編集理事 1 名が入っているが、委員長とその他のメンバーをどうするかを検討したい。

#### ③ ニュースレター編集委員会

なし

#### ④ ホームページ委員会

なし

⑤ 入試検討委員会

なし

⑥ 外部関連団体担当委員（資料 11-6）

各担当委員から、以下についての報告があった。

- ・ CSERS のシンポジウムの紹介
- ・ 物理オリンピックの活動紹介
- ・ 日本物理学会物理教育委員会についての活動報告

(12) 各 WG より

① 学会持続的発展構想 WG（資料 12-1）

- i) 入会案内・ロゴマークの作成
- ii) 「大学の物理教育」以外にも目次の相互掲載をした方が良いのではないか？
- iii) 寄付の受け入れについての規約の整備
- iv) 物理学領域 13 のページとの相互リンクについて、検討を了解した

② 男女共同参画 WG（資料 12-2）

託児サービスとランチミーティングの企画についての報告

③ 次世代形成 WG（資料 12-3）

活動の報告

国際物理オリンピック記念協会の申請

(13) 支部・連絡会より

各支部より、現在の活動の様子について報告があった。

- 1 北海道支部 2 東北支部（資料 13-1） 3 新潟支部
- 4 近畿支部（資料 13-2） 5 中国四国支部（資料 13-3） 6 九州支部

(14) 事務局より

事務局の資料に基づき、以下について報告があった。

① 共催，後援，協賛行事（資料 14-1（表示のみ））

② 前回理事会以降の入退会

新入会：正会員 11 名・学生会員 8 名（資料 14-2-1（表示のみ））

減免申請：シニア 1 名 学生会員継続 1 名（資料 14-2-2（表示のみ））

退会： 3 名（資料 14-2-3（表示のみ））

③ 入退会者の理由一覧（資料 14-3）

(15) その他

なし

以上